

事業評価調書

◎基本情報

| | | | | | | | |
|-------------|---|---|---|------------|--------|--------------|--------|
| 年度 | 令和3年 | 会計コード | 10 | 一般 | 事業コード | 38672 | |
| 事業名 | 町内会リモート活動助成費 | | | | | | |
| 評価担当課 | 所属名 | 市)地域振興部 市民自治推進課 | | | | | |
| | 課長名 | 川村 満 | 担当者名 | 竹中 亜樹 | 電話番号 | 011-211-2253 | |
| 施策名 | 主 | - | | | | | |
| | 副 | | | | | | |
| アクションプラン | ○ 対象 ● 対象外 | | 戦略ビジョン | ● 対象 ○ 対象外 | | | |
| 事業の性質 | ○ 経常経費 ● 臨時的経費 | | | | | | |
| | ○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理 | | | | | | |
| 事業内容 | 実施形態 | ○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他 | | | | | |
| | 目的 | 短期 | 町内会が集まって活動することへの不安や、感染予防を行いながら活動することへの煩わしさを軽減することで、コロナ禍での町内会活動の停滞を防ぎ、「新北海道スタイル」を実践しながら町内会活動を継続させる。 | | | | |
| | | 長期 | 町内会活動を継続しながら町内会活動におけるICTの活用を促進することで、回覧板に代わる情報発信や、アプリの活用による連絡調整の簡便化など、町内会の負担軽減を図り、持続可能な、新たな町内会の在り方につなげていく。 | | | | |
| | 取組内容 | <p>「新北海道スタイル」を実践しながらの町内会活動を停滞させることなく維持するため、連合町内会・町内会の諸活動がリモートで実施できる環境づくりを支援する。</p> <p>①リモート会議実施研修会 町内会の会議等がリモートで行えるよう、町内会会長・役員やまちづくりセンター所長を対象に、ZOOMの使い方を学ぶスタートアップ研修会を実施。</p> <p>②電子回覧板モデル事業 各区1地区(全10地区)をモデル町内会として選出し、電子回覧板の導入に向けた支援を実施</p> | | | | | |
| 実施結果 | <p>①リモート会議実施研修会 ZOOMの使い方(リモート会議の参加方法、開催方法)をメインとした実践的な研修会を実施した。 実施回数:19回、参加人数:195人(町内会会長・役員、まちづくりセンター所長)</p> <p>②電子回覧板モデル事業 10のモデル町内会に対して、電子回覧板として活用するツールの選定や導入、導入後の周知、紙媒体による情報発信との併用への対応、継続するための組織体制の構築等の支援を実施した。</p> | | | | | | |
| 事業実施における工夫点 | 研修会実施にあたっては、デジタル機器に不慣れな方でも理解できるよう丁寧なマニュアルを作成するとともに機器操作をサポートするスタッフを配置した。電子回覧板導入支援にあたっては、町内会の事情等を詳細に聴き取り把握することで、それぞれの町内会に適した手法を提案した。 | | | | | | |
| 対象者 | 連合町内会、単位町内会 | | | 開始 | 令和3 年度 | 終了 | 令和3 年度 |
| 関連法令・条例・要綱等 | | | | | | | |
| 他都市の状況 | <p>○横浜市「自治会町内会新しい活動スタイル応援事業」/専門家らによる出張講座・相談を実施</p> <p>○東京都板橋区「町会・自治会に対するホームページ助成」 ホームページ作成の委託経費、ソフトウェアの購入、講座受講料等が対象</p> | | | | | | |

◎事業費

(単位:千円)

| | | 令和2年度決算 | 令和3年度予算 | 令和3年度決算 | 令和4年度予算 |
|------------|---------|--|---------|---------|---------|
| 事業費 | | 0 | 13,000 | 13,632 | 0 |
| うち特定財源 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 人工 | | 0.0 | 0.8 | 0.8 | 0.0 |
| 人件費 | | 0 | 5,760 | 5,760 | 0 |
| 計(事業費+人件費) | | 0 | 18,760 | 19,392 | 0 |
| 事業費の内訳 | 令和3年度決算 | <p>①リモート会議実施研修会:3,696千円</p> <p>②電子回覧板モデル事業:9,936千円</p> | | | |
| | 令和4年度予算 | 終了 | | | |

◎検証(振り返り)

| 活動指標1 | | 指標名 | AP計画外事業のため未設定 | | | |
|------------------------------|--|--|-----------------|---------|--|--|
| | | 令和2年度実績 | 令和3年度予定 | 令和3年度実績 | 令和4年度予定 | |
| 活動指標2 | | 指標名 | | | | |
| | | 令和2年度実績 | 令和3年度予定 | 令和3年度実績 | 令和4年度予定 | |
| 成果指標1 | | 指標名 | | | | |
| | | 令和2年度実績 | 令和3年度目標 | 令和3年度実績 | 令和4年度目標 | |
| 成果指標2 | | 指標名 | | | | |
| | | 令和2年度実績 | 令和3年度目標 | 令和3年度実績 | 令和4年度目標 | |
| 項目 | 判定 | 理由 | | | | |
| 事業の成果 (目的をどの程度達成できたか) | A | リモート会議実施研修会:各区の区民センター等を会場にZOOMの使い方を学ぶ実践的な研修会を全19回実施し、合計195人(町内会会長・役員、まちづくりセンター所長)が参加した。電子回覧板モデル事業:10のモデル町内会のうち8町内会においては電子回覧板の導入・運用開始に至った。2町内会においては、本格的な運用には至らなかったものの、研修会の実施や試験運用、運用サポーターの募集など今後の運用に向けての道筋をたてることができた。 | | | | |
| 事業規模 (事業ボリュームは適切か) | A | リモート会議実施研修会:コロナの感染拡大による延期や欠席のため、想定していた参加者数より減少はしたものの、当講習会の受講を希望した人全てが参加できたことから適当であったと考えられる。電子回覧板モデル事業:モデル町内会を10地区としたことで、タイプの異なる町内会に対して、それぞれの町内会に適した手法を提案するなど丁寧な支援ができ、様々な実例を得ることができたことから適当であったと考えられる。 | | | | |
| 事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か) | A | リモート会議実施研修会:デジタル機器に不慣れな方でも理解できる実践的な内容とし、今後のサポートのためにまちづくりセンター所長も受講対象としたことから、適当な手法であったと考えられる。電子回覧板モデル事業:モデル町内会への導入支援にとどまらず、その他の町内会への普及を見据えて、導入手法や実例等をまとめた「町内会の電子回覧板導入の手引き」を作成したことから、適当な手法であったと考えられる。 | | | | |
| 対象者の満足度 (対象者のニーズに込えているか) | A | リモート会議実施研修会:参加者アンケートにおいて、約9割の参加者から研修の内容が理解できた、約6割の参加者から自分の町内会でもリモート会議を導入したいとの回答が得られた。電子回覧板モデル事業:電子回覧板を導入した町内会からは、運用に当たって課題はあるものの、多くの会員に対して情報が迅速に伝えられる、必要な時にいつでも見返すことができ便利である、思いのほか電子回覧板を運用する役員の負担にはならない等の高評価が得られた。 | | | | |
| 市民参加の実施 | <input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外 | | 市民参加結果への対応 | | <input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映 | |
| 今後の改善点 | <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化を進めたいとの意向はあるものの、財政的な負担からデジタル化導入に向けた環境の整備が進まない。 ・電子回覧板の普及を図るために、今回のモデル事業を通して整理した導入手法や実例等を全ての町内会に周知する必要がある。 | | | | | |
| 前回の評価 | <input type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C ● 評価省略対象事業・前年度実施なし | | | | | |
| 今年度取り組んだ見直し内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・町内会のデジタル環境を整備するための補助金制度の創設。 ・電子回覧板を普及するために導入手法や実例をまとめた「町内会の電子回覧板導入の手引き」を全町内会に配布。 | | 見直し効果額 (前年度) | 0 | 千円 | |
| 今回の評価 | <input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし | | | | | |
| 評価の理由 | 町内会における情報共有・情報発信の手法のデジタル化に向けた支援を行うにあたり、町内会の実情やニーズに沿った内容にするとともに、今後、全市的に町内会のデジタル化支援を進めるための足掛かりとすることができたため。 | | | | | |
| 次年度の取組の方向性・改善内容 | 事業内容 | <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 町内会のデジタル環境を整備するための補助金制度を継続するとともに、デジタル化を検討している町内会に対して専門家を派遣する等のソフト面での支援の充実を図る。 | | | | |
| | 予算 | <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 ● その他 これまでの事業結果を踏まえながら、支援内容及び適正な規模等を検討する必要がある。 | | 見直し効果額 | 0 千円 | |